

ものづくり青空広場(仮称)構想について

1. 目的 遊びを通して、ものづくりの基本姿勢(発想、挑戦、工夫等)を学ぶ
世代間交流活動
暮らしの中のみどりについて体験する環境教育活動
先人の知恵を学ぶ技能体験活動
2. 期 日 月1回、日曜日(荒天、雨天中止)
10時～15時半
3. 場 所 米子市児童文化センター・プレイパーク広場の一画をお借りして
面積 15㎡程度 (テント3m×3mとその周囲)
4. 内 容 基本活動(1～3名体制)
人集めとしてポン菓子実演・配布を実施
暮らしの中のみどり体験
衣:綿紡ぎ体験(布かできるまでの簡単絵本も準備)
食:ポン菓子製造見学(お米ができるまでの簡易絵本も準備)
住:縄ない体験(結びのいろいろ簡易絵本も準備)
を月替わりで実施

並行活動(補助協力者が多い場合)
屋外でできる簡単クラフトと遊び
例:凧作り、竹トンボ、竹馬づくり……
参加費:100円から200円程度
5. 責任者 吉田 XXXXXXXXXX
東京都の公園で環境教育活動の一環として10年近く実施
2016年 ものづくり道場修了 米子カフェ会員
6. 体 制 人員は2名以上(吉田および補助者)
テント及び調理器具一式、ポン菓子製造機(1升)一式
プロパンガスボンベ、ガス器具一式、白米、砂糖、塩、水
その他基本活動道具・材料 以上は吉田が準備・管理監督
並行活動の道具・材料等は協力者が準備・管理
7. 安 全 食材関連はテント内で管理し、三方を囲う。クラフト関連は親子活動で
ものづくりスタッフは全体安全管理と技術的補助
8. 経 費 白米の無料提供者があることを前提に子供には無料配布
ただし、並行活動の材料、ガスや砂糖の経費は参加費で賄う